

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!

あげたて! NEWS



埼玉県宅地建物取引業協会彩央支部河野支部長(左)と畠山市長

安全で安心な暮らしのために 「空き家等の対策に関する協定」締結式

8月23日、市と埼玉県宅地建物取引業協会彩央支部による「空き家等の対策に関する協定」の締結式が行われました。本協定の締結により、空き家の不動産取引の促進や、所有者・親族に対する相談などの連携事業を実施し、空き家対策を効果的かつ円滑に推進することができそうです。

畠山市長は、「市民の皆さんにとって安全で安心な暮らしのできるまちづくりのために、これからも協力して対策を進めていきたい」と話しました。

働くことを身近に 大学生ワンデイ・インターンシップ



対話を重ねながらグループワークを行う学生たち

8月29日、上尾市役所で「大学生ワンデイ・インターンシップ」が行われ、就職活動を控えた大学3年生23人が参加しました。

市の仕事を知らせてもらう機会として、また学生同士の情報交換の場として行われた今回のインターンシップ。学生たちは職場訪問やグループワークを通して、積極的に情報収集を行っていました。学生からは「他人の意見に耳を傾けながら仕事を進める大切さを知った」という声もあり、働くことが身近に感じられる機会となりました。



ヨーヨー釣りを楽しむ親子

夏の思い出がよみがえる アッピーランド秋祭り

9月1日、児童館アッピーランドで「アッピーランド秋祭り」が開催されました。

夏の暑さが残るこの日、祭りのスタートを飾ったのは、「睦の会」による和太鼓演奏。観客たちは太鼓をたたく力強い音に終始くぎ付けになっていました。多くの人が参加した盆踊りでは、アッピーが登場。子どもたちは大好きなアッピーと一緒に踊りました。この他にも、ヨーヨー釣りなどのコーナーもあり、夏の楽しかった思い出がよみがえる一日となりました。

花 カレーの優しい味わいに舌鼓 産学官連携開発商品「花カレー」完成試食会



左から井上スパイス工業(株)井上会長、畠山市長、日本薬科大学都築副学長

8月20日、日本薬科大学で、井上スパイス工業(株)・日本薬科大学・上尾市の三者が連携して開発した「花カレー」の完成試食会が行われました。

花カレーは、「上尾市発の名物カレーを作りたい」という上尾市の意向のもと、平成29年5月から開発が始まり、麹菌の研究を行う日本薬科大学の協力を得て完成し、この日を迎えました。

和やかな雰囲気の中で、参加者は花カレーの優しい味わいに舌鼓を打ち、「体に良さそう」「和食の伝統が息づいている」と感想を話していました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他、市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは、市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。